

吉田兼好ではありませんが、今回の塾だより、つれづれなるままにペンを走らせます。

明正は英検、漢検の受検会場ですが、この度、日本語検定と数学検定の会場指定を新たに取得いたしました。日本語検定は敬語や謙譲語の正しい使い方などの問題が出題されていて、問題を解いている時、結構楽しいのです。大学生が就職して社会人になった時、まず上司に注意されるのが言葉づかいですね。是非日本語検定を受検することで、正しい日本語を話せるよう役立ててください。数学検定は各学年に応じて級が設定されていて、小学一年生の11級から高校三年生の準1級となっています。数学検定も就職試験に活用できますので、奮って受けてください。

数学といえば、超難問が出題される「数学オリンピック」。テレビのニュースで見たことがありますが、その大会に高校三年生の打田圭吾君が出場し、関西地区予選で惜しくも一問差で本選出場を逃したとのこと。名門校の中から数学に覚えのある生徒が出場する中、よく健闘したものです。木根先生の数学や物理の授業で難問を解き続けてきた三年の歳月が、彼の数学の脳を鍛え上げたのでしょうか。難しい問題を解けるまで考え続ける、それが10分なのか、1時間なのか、はたまた1日なのか分かりませんが、解けるまで考え続ける、その思考している時が楽しいと思えるくらい熱中する。それが数学の脳を鍛えるのでしょうか。

鍛えるといえば、3月31日の明正運動会、予想以上に多くの生徒が参加してくれました。(この運動会の様子は伊勢新聞にも掲載していただきました。)明正の生徒はノリが良いので、何をやっても楽しいのですよね。終始、笑顔と笑い声が絶えませんでした。学年を超えて友達と遊ぶことの楽しさを再確認できたのではないのでしょうか。一人でゲームに没頭しているようでは人とのコミュニケーションが取れない人間になってしまいます。ただ私が悔しかったのは、卓球で川本拓海君と北澤郁弥君に負けてしまったことです。川本君は卓球部なので花を持たせたのですが、なんで北澤に敗れたんやろ、彼はそんなに上手くないのに。油断大敵であります。(後から知ったのですが、彼は前日に練習をしていました。)

それから、西川葵さんが群馬大学 医学部保健学科理学療法学専攻に合格いたしました。最後までよく頑張りましたね、おめでとう。



連絡事項

4月29日、5月3、4、5、6日はカレンダー通り休塾とします。

ただし、4月29日(水)は高校クラス英語(北御門先生)のみ授業を行います。

エコキャップボトル回収について

明正では、「グループ MATE」を通して「世界の子どもにワクチンを(JCV)」へ寄付を行っております。先日ニュースで報道された団体は介しておりません。

明正での累積回収数は265,560個となり、これは331人分のポリオワクチンに相当します。皆様のご協力に感謝いたしますと共に、引き続きのご協力よろしくお願いいたします。

日本語検定 受験申込

第一回試験日 6月13日(土) 申込締切 5月9日(土)厳守

※級別試験時間など詳しくは、すでに配布済の日本語検定申込書をご確認ください。